



社協

# いなばひがし

VOL.20

平成23年3月15日発行  
各務原市社会福祉協議会 稲羽東支部

今、世間で言われている様

多くの地域の皆様のご協力や、

し、事業に際しては、自治会

理事会では、事業内容を検討

し、毎月理事会を開きました。

理事の方々にご理解をお願い

さて、この一年間は、稲本

前支部長さんのアドバイスで、

これまで、地域の皆様のご協力

の賜物と感謝いたしております。

これもひとえに地域の皆様のご協力

づつございました。

この様な地域性が続く事を願つてい

り、この一年間無事に支部協議事

うれしく安心しています。今後も

平成二十二年度も残り半月となり

幸いにも稻羽東地区は、まだまだ

隣近所の付き合いもあり、その点は

維持する活動をめざしてきました。

少しでも、高齢化社会の中で、

が有る様に、古き良き日本の伝統

絆を大切にして、昔から「遠くの

親戚より近くの他人」と言う葉

な、無縁社会を有縁社会にへと

がる様に、家族みんなで走ろう会

元気歩こう会

平成22年  
12/12

## 歳末地域たすけあい交流会

いまだに続く「悪徳商法」「カードサギ」の問題を取り上げ、市の出前講座で、劇団『つくしんぼ』による寸劇。方言による軽妙なやりとりで、笑いをさそいつつ、被害にあわない為の、注意点を学びました。

一部では、各務原警察署の地域課課長さんより、最近、管内で起きた「カードサギ」の実例や、警察活動の実状を、お話し頂きました。

(後日談) 参加者の方から、カードサギの電話が、かつてきたが、講習を受けていたので、被害者にならなかつたとの、お話を聞きました。



もじりまし かめよのリズムで うまいもん

- 一、突然「署から」と電話あり  
オレオレ詐欺の犯人をつかまえたらば、さあ大変!  
あなたの口座が使われた!
- 二、今すぐ口座を凍結し  
被書を少なくしなければ  
虎の子全部引き出されれば  
スッカラカンになりますよ
- 三、けれども 今すぐ凍結の  
手続きをすれば太丈夫!  
署の者すぐに行かせます
- 四、それを聞いた おはあさん  
カードと番号 渡したら  
有り金全部 引き出され  
スッカラカンになりました
- 五、もしもし そこのおはあさん  
警察署員が訪問し  
カードを預かるなどは  
決してないので 気をつけ!  
寸劇「つくしんぼ」作成

平成22年  
6/19(土)

## 高齢者ふれあい交流事業

新しくなった稲羽東福祉センターに多数の方の参加をいたしました。『高齢者ふれあい交流会』が開催されました。地域包括センターの方々を講師に招き、身体が不自由になった時の心がまえやどのように動けば介護の方への負担を減ら

せ、御自身の無理のないペストの上での移動の仕方、安全な歩行方法などを実際の動作もまじえて細かくご指導いただきました。

又、身近にあるものを使って補助に役立てる手立てもうかがいました。現在介護をしていらっしゃる方はもちろんの事、今は元気に動けていても突然起るかわからない身体の不具合。その時、少しでもあわてず適切な行動ができるか。交流会で知りえた事を頭のすみにこじめて、「ああこんな動き方、見たな、聞いたな」と思い出していただければと願っています。



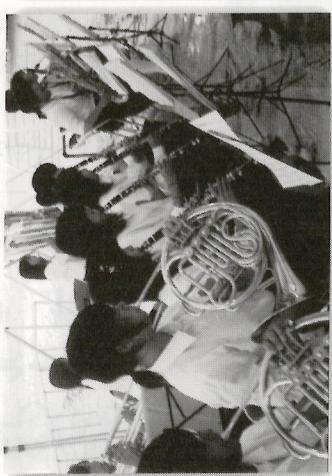
平成22年  
7/9(金)

## 地域ふれあい交流会

今年は、あいにく稲羽東小学校体育館の建て替え工事のため利用できませんでしたので、当日、雨天のため前宮保育所の前にテントを張り、稲羽中学校吹奏楽部の皆さんに沢山な、力強い演奏をしていただき有難うございました。

又、前宮保育所の夏まつりを室内二階において開催され、盆踊りは稲羽中吹奏楽部の演奏で  
ジャブジャブ音頭、忍たま音頭を輪になって踊り、その後コナードあそびでかかいでWAコナード、スーパージャンプコナード(手作り)を園児と一緒にになって遊びました。

最後に社協より園児にお菓子を配り、楽しいひとときを過ごすことができました。



平成22年  
6月上旬

## 友愛訪問

稲羽東支部社協では、事業の一環として毎年六月に友愛訪問活動を行っています。

今年も一人暮らし、家族の介護を受けながら、寝たきりで療養している方に担当民生児童委員がティッシュペーパーを持参し慰問いたしました。訪問時にお悩み、要望等を聞かせていただきました。

今後は、地域の良き相談役になれるよう努力していきたいと思います。



平成23年  
1/23(日)  
午後7時より

## 福祉コミュニティセンター 稲羽東福祉セミナー

地域住民や地域内の各種団体、ボランティア、民生委員等が抱えている悩みや困りごとなど身近な福祉問題について、意見を計画的に反映するため地域コミュニティ会議を開催いたしました。

各地区の自治会長(二十二・二十三年度)、民生委員、近隣ケアグループの代表、各種団体の責任者により、各地区別(四ブロック)各団体に分かれて支部役員が膝を交えて気軽に話し合いました。

近隣ケアグループの予算の関係は市からの補助だけでは充分活動ができない、地区により自治会からの補助の割合が違う、世話係が毎年変わる、二年程度継続する地域があり各々の長短について、一人暮らし高齢者の見守りについて具体的なお話、シニアクラブの参加者が少ない。今後益々高齢化が進みより活動を強化する必要があります、等の話し合いを行いました。

ささえて、ささられて みんなが主役のまちづくり テーマに基づき地域福祉の課題や問題点を明らかにして、解決に向けて支部の取り組む方向もつかめました。

今後は各種団体とのより連携を強めて福祉関係の活動を進めています。

